



特集 6

あなたの住む町からの情報発信への取組

2.1.2 地域児童見守りシステムモデル事業(長野県塩尻市)

〔概要〕

平成18年度の国のモデル事業を活用して、市内の小学校通学区域内にアドホック無線技術を用いたネットワークを構築し、児童の登下校の状況確認や、児童の位置情報、緊急時の通報などを保護者に提供することにより、児童の登下校時の安全を地域ぐるみで解決するためのシステムを構築。

〔コラム〕

児童が巻き込まれる痛ましい事件や事故が頻発する社会で、少子高齢化時代における児童の安全の課題解決を少しでも改善するために、地域を挙げて安全パトロールなどを継続してきています。そのような状況下で児童の登下校時の安全に帰するためのシステム化を信州大学との包括提携を土台にして技術検討を行ってきました。

技術検討のなかからシステム化を決定し、国のモデル事業から経費的な支援をいただきながらシステム化を行いました。

企画段階では、利用者側の視点が手薄で手探りの状態が続き、機器の開発ロットなどから機器の大きさの制限や開発工程などの課題解決に大きな労力を費やしました。開発環境・条件などの調整を継続しながら構築を行なうなかで一つひとつ解決しながら進めてきました。

また、このシステムは、目に見えないシステムなので、説明して納得していただく時間がかかります。そこで、学校に直接訪問して説明会を開催し、直接意見を聴取しながらシステムの理解を進めました。

運用段階では、自然条件による電波伝搬環境の変化に適応するために、電波伝搬ログを読み取り、中継ポイントの調整を行なながら運用を行ってきました。

基本的に自立型のアドホック無線設備ですので、設置施設の位置の変更などについての変更には手が掛からず、自立したネットワーク環境の維持の継続が自動的に図られています。

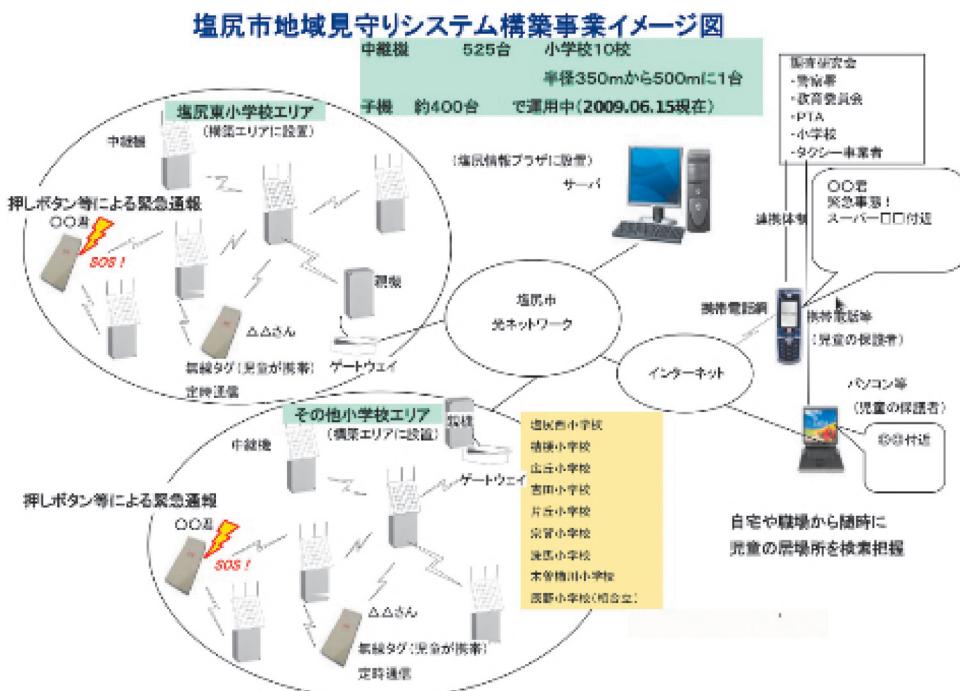
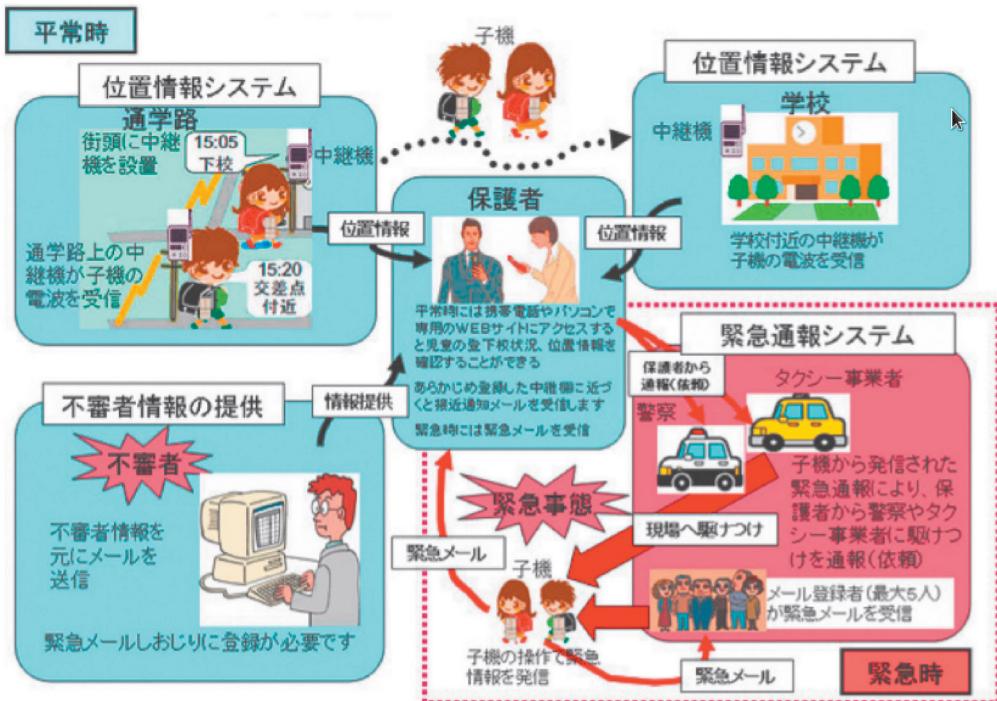
利用者へのアンケートの実施を定期的に行い、利用者のニーズの把握に努めています。

今後は、広範囲な伝搬区域を持つ無線ネットワークを保持していることから、高齢者や鳥獣害など他の使い方にも着目してアプリケーションの開発を行っていきたいと考えています。

〔事業費(うち、国からの補助額・委託額等)〕

68百万円(50百万円:総務省 平成18年度 地域児童見守りシステムモデル事業)

2 先進的な事例紹介



(問い合わせ先)

長野県塩尻市協働企画部情報推進課

長野県塩尻市大門七番町3番3号

TEL:0263-52-0280 FAX:0263-52-1158

e-mail: hk0725@po.city.shiojiri.nagano.jp